

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2010年6月5日(土) 10時～15時00分 晴れ
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員/9名

● はじめに 10時～10時20分 会議室で連絡報告、活動内容の説明

・連絡事項

5月31日～6月4日まで トライやるで地元魚住東中4名が里山整備を体験
(一番初めに行った池すぐ上の竹侵食地区と奥の池手前の左右ゾーンを整備)
5月21日県民局の協力で水質調査実施

・今日の活動について

杭、ロープ、立て看板を設置した竹林の下刈り整備
一度公園全体の状況を視察・・・それを元に今後の計画を立てる



トキワツクサの群生
(昭和初期に日本へ)

● 午前 10時20分～12時 竹林の整備



既に竹の子を採られたため細い若竹が多い。奥のコンクリート壁手前は雑草が繁茂している。
竹は太めなものを残し伐採、雑草は全て刈り取りを行った。



竹林の下刈りの様子



壁沿いの雑草



こんなにすっきりと綺麗になりました。

● 午後 13時～14時15分



ニホンミツバチの巣

一昨年ここに巣がありました
現在確認しているのはこと管理棟南の崖の祠2箇所です。
かいがいしく蜜を集めています。
一度観察してみてください。



奥の池近くのイロハモミジ
かわいい種を見れるのもここが最後です



あちらこちらで見られる「ネジキ」の花

● 今後の活動計画を話し合い

公園内視察を元に話し合い これから暑くなるので無理をせず安全に楽しく活動を

7月3日(土) 午前中は4月の「C②ゾーン」の続き

午後は木の名札付け 既成の板を購入、表に番号を書き、裏に名前を
穴を開けシュロで木にくくりつける
通路沿いの代表的な樹木を選定(事前にリストアップ)

8月7日(土) 黒田先生を招いて植生調査と講義？

スケジュール要確認

過去に調査した場所、C-②ゾーンの西側、階段から右(西)のゾーン
この新しい場所は公園内でコバノミツバツツジが一番多く自生している場所

お詫びと訂正

今年の2月と5月の活動報告で「シャシャンボ」のことを書きましたがこれは「カナメモチ」の間違いです。
残念ながら公園内のシャシャンボは立地条件が悪いためかどれも花をつけていません。